



魁たけがけの風

陸上自衛隊

中央即応集団

Central Readiness Force



UNMISS 国連南スーダン共和国ミッション

第5次要員の活動

第5次要員は、第3師団(司令部：兵庫県伊丹市)が基幹となった部隊編成であり、昨年12月16日に第4次要員から任務を引き継ぎ、活動地域を東エクアトリア州トリトに拡大し、更なる南スーダンの国づくりのために活動を開始する予定でしたが、12月15日深夜に発生した政治的衝突の影響のため、現在は、全力でジュバ市内において避難民に対する人道支援を行なっています。



~この子どもたちの未来のため 南スーダンのため 日本のために~

南スーダン派遣施設隊第5次要員は、国連からの指図に基づき、避難民に対する給水、医療支援、避難民キャンプの構築及びUN施設整備等を行なっています。活動間に現地の方から感謝の言葉を頂いたり、日本隊の車両を見ると手を振ってくる子どもを見ると、この子どもたちの未来のため、今我々が鋭意任務に邁進しなければならないと強く感じています。我々は、任務完遂・無事帰国を合言葉に、南スーダン共和国の国づくり支援に尽力して参る所存です。今後ともご支援、ご声援を宜しくお願いします。



隊長 1等陸佐 井川 賢一

医療支援



救護所に並ぶ避難民



小さなお子さんの診療にあたる隊員

給水支援



給水支援中の隊員



UNハウス内の避難民に給水中の隊員

簡易トイレの作成



衛生環境の改善のための簡易トイレを作成する隊員



防衛大臣とのテレビ会議



避難民への支援活動の説明をする隊長



テレビ会議の様相

POCエリア整備



※POCエリア：避難民の方が生活するエリア(Protection of Civilian)



UNMISSって何？

UNMISSとは、国連南スーダン共和国ミッションのことで、平和と安全の定着及び南スーダンの発展のための環境支援などを目的として設立されました。陸上自衛隊は、平成24年1月から部隊を派遣しており、高い能力を有する陸上自衛隊の施設部隊がインフラ整備という目に見える形で南スーダンの国づくりに協力しています。

南スーダンは、平成23年7月にスーダンから独立した、世界で最も新しい独立国です。



希望の光を この地に注ぐ
日の丸背負い 汗流す
この子供たちの 未来のために
我らは南スーダン派遣施設隊

ブルーベリーの 誇りを胸に
歴史に刻む この道標
この国のため 平和を願う
我らは南スーダン派遣施設隊

緑豊かな 祖国を思い
任務を完遂 無事帰国
故郷のため 日本のために
我らは南スーダン派遣施設隊

我らは南スーダン派遣施設隊



南スーダン派遣施設隊隊歌

CRF司令部及び同付隊 座間駐屯地 移転1年

CRF司令部及び同付隊は、昨年3月、在日米陸軍司令部とより緊密な関係を築くため、朝霞駐屯地(東京都練馬区)から、米軍キャンプ座間内の座間駐屯地(神奈川県相模原市)に移転し、1年を迎えました。「~ともに先駆ける 未来へ~」をモットーとして、日米の連携、地域

との一体化及び隊員・家族の団結のための各種行事を実施してきました。これからも、在日米陸軍と更なる連携の強化を目指し、地域の方々と共に歩んで参りますので、皆様のご支援、ご協力の程宜しくお願いいたします。



日米両国の国旗がたなびく CRF庁舎全景



五月晴れの下で執り行われた CRF創立6周年記念行事(25.5)



日米の衛生隊員による 戦傷病対処訓練



大人力で力を合わせて揚げる 地元相模の大風(25.5)



茶道を体験する在日米陸軍司令官(ブーザー少将)：左と日高司令官：右